

●まちのできごと

旭日単光章



去る令和2年9月10日（木）にご逝去された棚橋孝幸氏に旭日単光章が授与されました。

棚橋氏は、平成7年11月地域住民から推されて安八町議会議員に当選以来、3期12年の永きにわたり在職し、清廉潔白で責任感にあふれ、住民のよき代表者として、大局的な見地に立ち、公正な判断と実行力で議員活動を実践されました。

棚橋氏の幾多の経験と明瞭な見識、統率力により議会を始め議会委員会の円滑な運営に尽力するとともに、児童福祉環境の施設整備、義務教育環境施設の整備、社会教育環境の整備、高齢福祉、障害福祉環境整備などに努められました。

12/1 厚生労働大臣表彰

西結在住の桑原映子さんが、食生活改善事業功労者として厚生労働大臣表彰を受賞されました。

桑原さんは、昭和57年に安八町食生活改善協議会に入会され、現在に至るまで38年間の永きにわたり、料理講習会や出前講座などの食育活動を通して地域住民の健康づくりにご尽力されています。

桑原さんは、「非常に光栄に思います。たくさんの方々の助けがあって、この表彰をいただくことができました。今後も食生活改善活動を続けていきたいです」と述べられました。



▲桑原 映子さん

12/15 ついたて 飛沫防止衝立の寄贈

グリコマニュファクチャリングジャパン株式会社岐阜工場より、飛沫防止の衝立が60セット寄贈されました。

早田繁喜工場長は「グリコグループは100年にわたり創業の精神である『事業を通じて社会に貢献する』ことを実践してきました。このコロナ禍で何かできることはないかと、従業員から様々なアイデアが出され、従業員が設計した衝立の寄贈もその一部です。市販品ではないので、我々からの気持ちとして受け取ってください」と話されました。

いただいた衝立は、役場等で利用させていただきます。



▲早田繁喜工場長と堀町長

書き初め

冬休みの練習の成果を発揮する恒例の書き初め大会が各小学校で行われました。

児童たちは、手本を見ながら真剣な表情で筆を運び、清書が終わると「文字のバランスをとるのが難しかったです」「上手く書けたと思います」「習字は苦手です」など感想を教えてくださいました。

児童たちの作品は、校内で入賞作品が選ばれたのちに、町の審査会で優秀賞等が決められます。



▲真剣に書初めをする児童（名森小学校）